

二〇二六年
七月号

エルダーサロン



会員に期待されるセンターづくり

事務局次長 中村 浩三

このたび、犬山市シルバー人材センター事務局
次長に任命されました中村浩三です。

犬山城や犬山祭り、木曽川や入鹿池に代表される豊かな地域資源
を有する本市では、高齢者の皆様が長年培われた経験を活かし、地
域社会を支えてこられました。

国においては、人生百年時代を見据えた高齢者の就業促進と地域
で支え合う地域共生社会の実現が重要施策として掲げられておりま
す。高齢者の社会参加は健康寿命の延伸にも大きく寄与するものと
考えられております。

当センターにおきましても、人生百年時代、さらにはその次を見
据えて、会員の皆様が、生きがいを持って活躍できる環境づくりに
努力するとともに、事務局機能のいっそうの充実を図り、信頼され
る運営体制の確立に尽力してまいります。



発行所 公益社団法人 犬山市シルバー人材センター
所在地 愛知県犬山市松本町二丁目7番地

TEL (0568) 62-8505
FAX (0568) 62-5819
e-mail: inuyama@sjc.ne.jp
<https://www.sjc.ne.jp/inuyama/>



令和8年度定時総会

愉快なセンターを目指して

穏やかな居場所づくりを

和七年度事業報告の承認について▽議案第二号 令和七年度収支決算の承認

ることができ、そこから絆が生まれるのではないかと考えております。

当センターの令和八年度定

時総会が、六月二日午後一時三

そのために皆

十分から犬山市民交流センターフロイデにおいて、会員六〇四名中四二八名（議決権行使書・委任状提出者含む）の出席のもと開催されました。

総会では、小林会長の挨拶に続き、長年シルバー事業に貢献のあった十四名の会員に対する会長表彰状と、地域班長を含む四十二名に対する会長感謝状の授与が行われました。

様方のご協力をいただき、事務局はもちろん役員一同一丸となつて、楽しい愉快なシルバー人材センターにしたいと考えておりますので、どうかご理解とご協力をいただきたいと思いま

その後、来賓の原欣伸市長、大沢秀教市議会議員からお祝いのことばをいただきました。

また、総会後に開催された理事会において、志賀知香子常務理事が選任されました。

暑い日が続く、室内での熱中症脱水症状の危険性も懸念されております。くれぐれもお身体ご自愛くださいませうお願い申し上げます。

議事は十九班の高木正美さんを議長に選出して進められ、▽議案第一号 令



小林会長 あいさつ

皆さん、日頃からセンター事業推進活動に多大なるご協力を賜り、ありがとうございます。

ます。現在会員さんの入会自体はある程度ありますが、退会される方が目立って多いように思います。日頃事務局でもお伝えしておりますが、笑いのある穏やかな事務所にしたい。それをする事で、おのずと会員さんが集まってくる居場所が提供できるのではないかと信託関係を構築することで楽しい集まりにす



お祝いの言葉(要旨)

高齢者は犬山のエンジン

原欣伸市長



皆さん毎日楽しく働いておられますか。今、犬山市

の人口は七万七〇〇人台、六十歳以上の皆さんは三五・九%、数字で示すと二万五〇〇〇人以上の方が六十歳以上です。これだけ聞くと、少子高齢化が進んでいると決めつけているように聞こえるかもしれませんが。しかし犬山は違うと思っています。

犬山にとってこれだけ経験豊富で、地域のこと、犬山のことが大好きで、率先して何事にも真面目に真剣に向き合ってくださいる知の人材は他にはないからです。地域の担い手として、犬山の経済、コミュニティのエンジンとして、力強く動き続けてくださっているのです。

僕らの子供の頃のアニメの主人公の年齢を見ると、へえと思うことがあります。バカボンのパパは何歳かというと、四十一歳です。宇宙戦艦ヤマトの沖田艦長は五十二歳です。サザエさんの波平さんは何歳だと思いますか？ 五十四歳です。なんと私よりも四つも歳下です。それに皆さんの方がよっぽどお若いと思います。

元気や若さというのは年齢という数字だけ

ではないと思っています。皆さんの犬山への想いが、皆さんのやる気その数字に表れてくるのだと思っています。皆さんが楽しく働いてくださることでそれが犬山の元気につながりますし、生涯現役でいてくださることによってこれからの犬山の成長にもつながる、そのように思っています。

小林会長が、シルバーを親しみやすい場所にすることで会員が集まる場所にしたいというお話をされていました。皆さんの、楽しみながらいろんなことを一緒にやりたいという思いが、犬山市シルバー人材センターにはたくさんあると思っています。私たち犬山市もそれに寄り添って、皆さんのやりがいを支えて、頑張ってもらえる環境と一緒に頑張っていきます。

どうぞこれからも犬山市の原動力として、主役として、ますますお元気にご活躍することを心からお願い申し上げます。



地域社会にとつての力

大沢秀教市議会議員

シルバー会員の皆様には、

日頃から豊かな経験や知識を生かして、それぞれの地域や職場において活躍をいただいておりますこと、深く感謝を申し上げますとともに、敬意を表させていただきます。

人生百年時代と言われて久しい今日ですが、高齢者の皆様方が、健康で生きがいを持ってご活躍をされることは、ご本人にとつてはもちろんです、同時に地域社会にとつても大きな力となっております。

私が申し上げるまでもございませんが、シルバー人材センターは、就業機会の提供を通じて会員の皆様の生活の安定や生きがいを作るとともに、長年培ってこられた経験や技術を地域へ還元してくださる、そんな重要な役割を担っております。

犬山市とシルバー人材センターの関係も、単なる財政支援という形ではなく、皆様の活動が地域の活力につながるという大切な関係であると考えております。市議会といたしましても、しっかりとその辺りの理解を深めて、できる限りの支援をさせていただきたいと思っています。

今後もセンターが適正かつ安定的に運営されることにより、会員の皆様の就業機会がさらに充実し、まだまだ引退ではなく、現役として地域を支える、そんな姿を見せていただいて、多くの市民に元気と希望を与え続けていただきますようお願いいたします。

そのためには、まずは皆様、健康第一でお願いいたします。お元気に活躍されることこそが、犬山の元気につながるといふように思います。

会員の広場



シルバー人生について

五郎丸 中上 泰敏

シルバー会員となり、約十一年近くになりました。

仕事は、市民健康館「さら・さくら」の温泉施設の運転管理の仕事をしています。

それまでは、通信設備の建設工事の施工管理をしていましたので、温泉設備の知識はまったくなりませんでした。

主な作業は、浴槽の衛生管理、湯の温度管理、湯の汚れに対する対処等です。設備も古くなり故障等も発生しますので、常に注意が必要です。

今五人で対応をしています



すが、他のコミュニケーションとの相互のコミュニケーションを良くし、湯利用者様が気持ちよく入れるように努めています。お客様がまた「さら・さくら」の湯に通いたいと思っていただけるように努めます。いつまで働くことができるか分かりませんが、健康に気を付けてできるだけ長く就業したいと思っています。

ほどよく忘れて生きていく

大山 的場 康子

シルバーにお世話になって、早や十数年たちました。いろいろなことがありましたが、すべて夢の中に楽しい思い出となっています。これからの私は、ほどよく忘れて生きていく。忘れることは若返ること。新聞の広告に書いてありました。

誰かという孤独は、心がザワザワ騒ぎます。でも「ひとり」だから、自由になれるし、人に優しくなれます。人間関係は、なければ寂しく、あれば煩わしいもの。ほど良い孤独なら、心を「ちょうど良く」してくれそうです。

友達より話し相手。気が合わないのは「当たり前」。「できない」を数えない。仕事は「花」より「実」。「見えないもの」に目を向ける。いつだって「今」。「ありがとう」は何度でも。「ひとりきり」では生きられない。毎日「小さな夢」を叶える。



私の家族は、娘と私の母子家庭。でも今は、娘家族四人、うち孫二人で幸せに過ごしています。少し離れてひとりで暮らしています。今一番、何事もなく、みんな元気で、落ち着いているので、嬉しいです。今日も元気で、昭和横丁の清掃に行ってきます。

ぶらり旅

大山 有村 泰典

五十八才頃から史跡に興味を持ち始め、七十二才頃までは四月から十一月までの間に月二回ほどぶらり旅に出かけました。

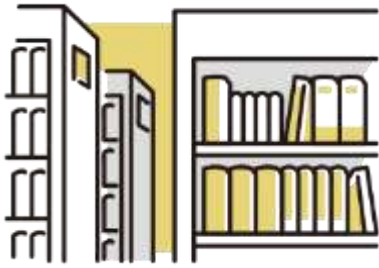


市役所等で観光マップを手してから目的地を決める、非効率での史跡めぐりで、観光マップと県別地図とにらめっこしながらの行動のため、迷路に入り、目的地には行けないこともしばしばありました。

誰でも知っている城・庭園・宿場町、あまり知られていない史跡、車とすれ違うことのない原生林、高い山から見下ろす絶景、海岸線を走ると広大な青い海と目を見張る奇岩など、食欲に見て回ったのですが、不思議と疲れを感じることはありませんでした。

その一つに、長野県の蓼科





孫娘が昔から歴史が大好きで、最近はお勧めの歴史小説や本を紹介してもらい、それを借りて読むことも増えました。本を読むようになって、孫娘と共通の話題ができることで、まだまだ学ぶことがあるのだと感じ、生きがいとなっております。幼少の頃より祖父母

高原近くを通っていたとき、突然大量の苔の群生に出会い、あまりの素晴らしさに感動して三年ほど後に再訪したら、広い駐車場ができ多くの車で、商魂たくましい旅行業者が観光地にしたのはびっくりしました。
しかし十年ほど前からは近道をドライブするだけで遠出することがないので、一度も出かけたことのない東北地方へ車でのおらり旅を夢見ている今日この頃です。

読み書き百篇目標に

橋爪 渡邊 正百

シルバーに入会して早くも五年がたちました。

半寿を超え、物覚えが悪くなったと感じ、図書館で小説を借りて読んだり、写経を始めました。

孫娘が昔から歴史が大好きで、最近はお勧めの歴史小説や本を紹介

や両親、諸先輩方に言われた「読み書き百篇を行えばおのずと目標に近づくことができる」を常に念頭に置き、これからも日々継続していこうと思っております。

あいさつの一言が元気を生む

善師野 前田 英二

シルバー人材センターにお世話になり十年以上になります。公民館で、二人チームで施設管理をしていました。

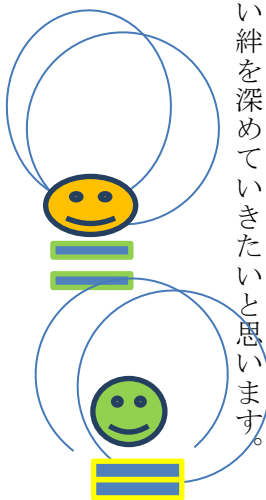
就業前にボランティアで、近くですが、小学生の登校時の安全通学を見守っています。

気持ちよく、皆大きい声で「おはようございます」とあいさつをしてくれます。公民館では、行事に参加されている方は、あいさつされる方もいれば、黙って入っていられる方もいます。そのような方は帰りも黙って帰られます。一言「ありがとう」「ご苦労さま」と言

って帰れば、一日が楽しいのではないかと。

私の一日は、小さい子のあいさつの一言で元氣よく過ごせます。

今後も皆様とのコミュニケーションを図り、より良い絆を深めていきたいと思っています。



下手の横好き

前原 田口 さち子

私は長年やり続けていることがあります。布で小物を作ったり、切り絵を切ったり、折り紙、アートフラワーと、その時折用途に合わせ、いろいろ楽しく遊んできました。今は時々孫といっしょになって、あーでもない！こーでもない！と言いながら作り上げ「これはばーちゃんに！ これはじーちゃんに！」。また時々孫の家に行くと『これ作ったよ！』



と折り紙で折った物、テープなどで貼り合わせて作った物などたくさんプレゼントをもらいます。

けっして上手くできなくても、切り絵は年

に数回、歯医者さんの治療室に飾らせていただいています。今は子供向けにキャラクターを中心にして切っています。布小物は孫が使ってくれています。私にとって切り絵はどんなに小さなキャラクター絵でも自分なりに試行錯誤しながら、切り終わった時のささやかな嬉しさにもなります。これからも小物作りと並行しながら続けていきたいと思っています。



私の趣味

「愛車編」

三輪電動自転車

今井 丹羽 忍

姉からいただいた三輪自転車、形見ですの
で大切に乘っています。

時には町内のコーヒー会に行きおしゃべり、
シルバーにも乗っていきます。朝市商品も多
少の荷物も平気です。坂道も楽々に走ります。
でも自転車だから漕がないと走りません。

同好会「わらじの会」でわらじ作りに参加
しています。会場は前原老人憩の家ですが、

今の季節は山の
新緑がきれいで
す。車の運転で
見ている景色と
違います。

ヘルメットを



着用し、安全運転でいつまでも乗っていたい
と思っています。

思い出のロードレーサー

羽黒 加藤 昇生治

スポーツが好きな私は、三十代の時、憧れ
のトライアスロンに挑戦。そんな中で「車」
と言えば「ロードレーサー」です。寸法を合

わせるため、オリジナル注文です。有名なカ
ミハギサイクルで買い、ローカルなレースに
出ていました。タイヤの空気圧は七気圧と高
く、漕ぐ感覚はとても新鮮でした。転がり抵
抗が小さいので「スー」と進みました。ペダ
ルもクリップオンで
引き上げる足の力が
必要でした。

その後「ATBオ
ールテラインバイク」
もカミハギサイクル
で買い、ダウンヒルも少し楽しんでました。
今でも乗っているのはATBです。ロードレ
ーサーは倉庫で眠っています。

今回は自転「車」の話でした。今は野菜を
育てることも趣味にしていますので、畑で使
っている「車」の話もしたいと思います。

愛車は一輪車

犬山 長岡 茂

私の愛車は運搬用の一輪車です。愛車の仕
事は園芸の肥料・道具、大工道具、資源回収
等多岐にわたります。

一輪車の良いところはワッパが手押し台車
等には比べ大きいこと（直径三十六cm）です。
砂利道、凸凹のあるところ等お構いなし。ま
た小回りが利くのも大きな利点です。
タフなところがお気に入り。バケットを外



せば多少の不安定な荷もロープがけで安心で
す。積載重量は八十kgまでにしないとふらつ
き危険です。坂道などは引つ張るロープを括
り付ければ二人で楽々です。

ただ一輪車は名前の通り、一輪であり不安
定です。子供達にはあまり勧められません
が、作業のお手伝いをしてもらうには打ってつけ
です。バランス感覚の体得が可能です。今は
二輪車が発売されており、安定感があります。
もし購入されるならそれがお勧めです。

私が中学くらいの時に、村中で一輪車が活
躍しました。田植えの時期は稲の苗を載
せて五十cmくらいの畔道を緊張しながら運ん
だものです。稲刈りは束ねた稲束を稲架まで
運ぶのに、積雪時は家周りの落雪を融水溝の
投入に。当時の運搬手段の背負いや天秤棒は
姿を消していきまし
た。タケノコ、スイ
カ、大根、稲等四季
を通じてあらゆる場
面で活躍しました。
懐かしい農繁期の思
い出が蘇ります。

今の愛車を手に入
れてもう十五年にな
りますが重宝しています。手放すことのでき
ない一輪車は正に私の「愛車」です。颯爽と
畑の畦道、資源回収に大活躍です。





野菜を持ってくるのが
楽しみです



皆で和気あいあいとやっています



採れたて新鮮な野菜ですよ



ワン丸の
会員同士の
交流カフェが
楽しみです



私たちが
レジしてま～す



もう少しお客さんが
増えるといいなあ



事務局も立ち上げをサ
ポートします。興味のあ
る方は、ぜひお気軽に事
務局までご連絡ください。

そんな思いを形にして
みませんか。

「一人では続かないけど、
仲間となら楽しめそう」
「同じ趣味を持つ仲間と
交流したい」



別な経験は必要ありません。
おしゃべり、健康づくり、
体操、ウォーキング、園芸、
手芸、囲碁、将棋、スマホ
の勉強会など、内容は自由
です。



「仲間と一緒に活動したい！」という同好会
の中心になってくださる方を募集します。特
に経験は必要ありません。

当センターは、会員同士
で楽しめる同好会の設立を
応援します。

『こんなことできたら楽しそう』
そんなアイデア、ありませんか？

「こんな同好会あったらいいな」
を大募集！



▼会長表彰状



▼会長感謝状（会員）



▼会長感謝状（地域班長・役員）



おめでとうございます
ありがとうございます

令和八年度定時総会において、次の皆さんが会長から表彰されました。（五十音順）

▼会員

伊藤 朱美 梅田 新治
大津 直人 梶田 四十七
小林 和夫 佐奈田 幸夫
高木 義秋 寺田 勝治
中園 正巳 中村 弘子

浅井 信義 稲垣 浩
掛布 進司 勝野 昇二
小嶋 将司 斉須 貞美
杉本 誠二 鈴江 美千代
高木 英生 高木 洋一
竹浦 利春 田端 德行
津守 早苗 長縄 秋良
長谷川 富江 長谷川 光子
林 比佐子 日下 二三子
堀江 マキ子 水谷 誠

会長感謝状

▼役員

河村 みどり 芝 達也 鈴木 まゆみ 田口 公平 筒木 勝己 西川 たま子 林 輝美 福井 正廣 宮川 茂 宮森 幸代 三輪 正昭 吉田 弘文 渡邊 勝則 板橋 万里 伊藤 朱美 稲垣 進 今枝 憲和 亀井 英勇 佐奈田 幸夫 平野 和夫 宮島 恵子 宮本 恵美子

▼地域班長

後藤 えれさ（前原） 茨木 正典（羽黒）
大澤 秀一（塔野地） 長瀬 喜久子（上野）
山本 加代子（五郎丸） 稲垣 ひとみ（前原）
大澤 純子（塔野地） 松岡 敏夫（富岡）
澤野 和彦（橋爪） 藤井 向代（長者町）
佐橋 和彦（犬山） 吉田 美紀（長者町）
市橋 房江（塔野地） 藤瀬 明史（栗栖）
澤木 康子（西古券） 坂野 修（羽黒）
平田 政人（塔野地） 野呂 栄一（犬山）
今井 美紀（五郎丸） 日比野 和子（犬山）

新入会員紹介

令和八年四月
六月入会者

皆様、私たちの作ったお弁当おいしかったです。一度ご賞味いただきたいです。センター事務局までぜひお問い合わせください。ご予約お待ちしております。



シルバー城下町プラザお弁当作り

シルバー城下町プラザの

会員三名で、月に一、二回お弁当作りを始めて三年になります。メニューもいろいろと工夫して、朝八時から十時までに毎回二十二食

分作り、市役所での販売や、センター会員にも販売しています。皆様に喜んでいただいております。

皆様、私たちの作ったお弁当おいしかったです。一度ご賞味いただきたいです。センター事務局までぜひお問い合わせください。ご予約お待ちしております。